

募集

生ごみ処理機の購入を補助します

生ごみの家庭内処理を推進するため、生ごみ処理機（機械式）の購入補助金を交付します。

- 補助額 購入費の半額（上限2万円・各世帯1回限り）
添付書類 生ごみ処理機の保証書（写）、領収書（原本）
申請 環境課 内線185・186、各地域振興事務所
この補助金は平成22年度未で、終了を予定しています

市ジュニアリーダーズクラブ会員

市ジュニアリーダーズクラブでは、4月から一緒に活動してくれる中高生の会員を、随時、募集しています。このクラブは、市子ども会指導者連絡協議会の主催する行事や、地域の各種行事に、スタッフとして参加する中高生のボランティア団体です。

- 子どもと遊ぶことが好きな中高生、同じ目的を持った友達をつくりたい方は、ぜひ、ジュニアリーダーズクラブに入会ください。
申請 社会教育課青少年女性係 43 2112（内線224）

オーケストラと合唱してみませんか

8月21日(土)に明智かえでホールで、東京ミュージックランドオーケストラのコンサートを開催します。今回は、一般の方も合唱団として参加できるように計画しました。歌うことが好きで、4月から実施する練習に参加できる方を募集します。

- 文化課 43 2112（内線217）

募集人数 30人程度
参加資格 小学5年生以上

4月14日以降の毎週水曜日午後7時半から、明智かえでホールで行われる練習に、自己責任で参加できる方。

- 参加費 高校生以下 無料 一般 1000円（最初の練習日に集めます）
申し込み方法 郵便またはファクスで、住所 氏名 年齢 電話番号 を明記の上、申し込む。
締め切り 4月30日(金)（定員になり次第締め切り）
申請 509 7492
岩村町 545 1 文化課 43 2112（内線212）、43 4137

東濃地域医師確保奨学資金などの被貸付者

医師不足が深刻化する中、東濃5市では医師の確保を図ることを目的に、奨学金の制度を設けています。将来医師として、東濃地域の指定医療機関で地域医療に従事する意志がある方を募集します。

- 応募資格 平成22年4月1日時点で、医学部学生や医学部大学院生、医師で臨床研修

か専門研修を受けている方、または受けようとする方。

貸付人数 5人程度
貸付金額 修学または研修期間中 月額20万円（年額240万円） 大学入学時 60万円（1回限り）

- 貸付期間 大学生奨学資金 正規の修業期間（6年間を限度） 大学院生奨学資金 正規の修業期間（4年間を限度） 研修資金 5年間を限度
締め切り 5月21日(金)必着
申し込み方法 貸付申請書に必要書類を添えて東濃西部広域行政事務組合へ提出
選考 書類審査と面接
配属先 臨床研修や大学院の課程、専門研修を修了した後、東濃5市の指定医療機関（県立病院を除く公的医療機関）に勤務していただきます。
償還の免除 免除規定あり
募集要項・申請様式 東濃西部広域行政事務組合のホームページから取得してください（http://ono-seibu.org/syougaku/index.html）
申請 東濃西部広域行政事務組合 0572 23 1111、病院管理課 43 1265

案内

身体障がい者に「福祉タクシー利用券」を交付

重度の障がいのある方に、タクシー基本料の助成を行います。

- 助成内容 1人当たり年間1冊（48枚つづり）。タクシー乗車1回につき、基本料金相当額を助成。
利用期間 4月1日から翌年3月31日まで
助成対象 身体障害者手帳1・2級の手帳保持者
じん臓機能障がい1級から3級で人工透析のため定期的な通院を必要とする方
療育手帳A判定の手帳保持者
精神障害者保健福祉手帳1級の手帳保持者
のり券 印鑑、該当する手帳
申請 社会福祉課（内線135）、南部5振興事務所

案内

孔子をまつる伝統行事 知新館で積奠の儀

岩村城藩主邸跡に移築されている知新館正門前で、孔子をまつる伝統行事、積奠の儀を行います。

- 一般的には孔子祭と呼ばれているこの行事。岩村藩主松平乗紀が文武所を設置してから、明治維新後に廃校になるまで続けられたといわれています。現在の孔子祭は、昭和60年に岩村城築城800年を記念して復活したものです。
積奠の儀
とき 4月10日(土)午前10時11時
ところ 知新館正門前（岩村城藩主邸跡）
内容 式典、講義
記念講演会
とき 4月10日(土)午後1時半 3時半
ところ 岩村公民館
講師 岐阜女子大学 近藤正則教授
参加費 無料
定員 50人

文化課 43 2112（内線217）



昨年行われた積奠の儀

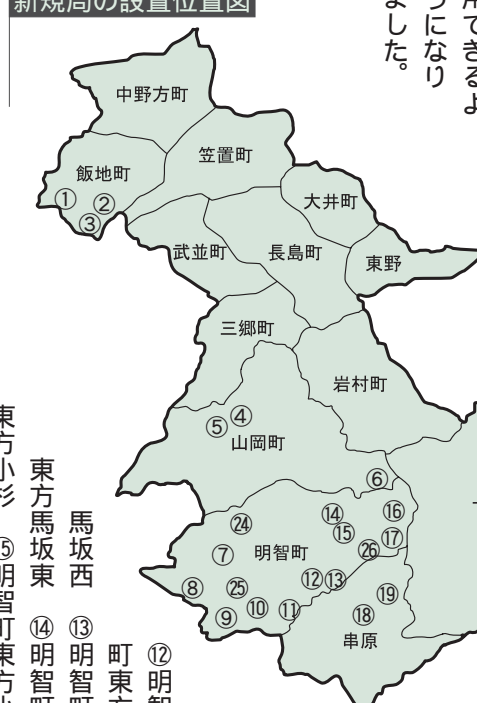
子ども手当の該当する世帯に案内を送付

次代の社会を担う子どもの育ちを支援する目的で、本年度において中学校を修了する前までの子どもに、子ども手当を支給する制度が創設されました。

- 子ども手当の概要
・中学校を修了する前までの子ども一人につき、月額1万3000円の手当が支給されます。
・所得制限はありません。
・最初の支払は6月になります。
該当する世帯の方には、4月中旬に案内などを送付します。
子育て支援課（内線227）

4月からNTTドコモのサービスエリアが拡大

市では、携帯電話の不感地域への解消に向けて、携帯電話事業者に対し、要望を行ってまいりました。こうした中、昨年度に市が23カ所、NTTドコモが3カ所の携帯電話基地局を整備。その結果、市のほぼ全域で、携帯電話が利用できるようになりました。



新規局の設置位置図

また、この事業は次の補助金などで整備しました。
岐阜県携帯電話等エリア整備事業費等補助金
地域情報通信基盤整備推進交付金（ICT事業）
地域活性化・公共投資臨時交付金

市事業の設置場所

- ①飯地町南 ②飯地町杉之沢
③飯地町奥屋 ④山岡町久保原田 ⑤山岡町久保原山岡町
⑥山岡町馬場山田山岡町 ⑦明智町小泉 ⑧明智町阿妻上
⑨明智町横通才坂 ⑩明智町横通
⑪ 藤内 ⑫明智町 ⑬明智町 ⑭明智町 ⑮明智町 ⑯明智町 ⑰明智町 ⑱明智町 ⑲明智町 ⑳明智町 ㉑明智町 ㉒明智町 ㉓明智町

大井幼稚園付近で車両通行止め

県道恵那峡公園線歩道整備工事により、次のとおり市道羽根平舟山1号線を通行止めします。大変ご不便をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

- とき 4月17日(土)午前8時半 18日(日)午後5時
夜間も通行できません。また、悪天候により工事ができない場合は、翌週の土・日曜日に延期します。
ところ 大井町字頭地内（大井幼稚園付近）
問い合わせ 県恵那土木事務所・道路維持課交通安全防災担当 26 1111（内線342）



総合計画後期基本計画・後期地域計画の策定に向けて 地域懇談会を13地域で開催

2月10日から3月19日に、市内13地域で地域懇談会が開催されました。全体で、約1600人が参加あり、現在策定中の総合計画後期基本計画（平成23年度から27年度）の素案と、各地域のまちづくりの指針となる後期地域計画の素案をもとに、ご意見やご提案をいただきました。

各会場では、人口減少を食い止め、住み良いまちにするにはどうしたら良いか、地域で抱える問題を、地域ではどのように取り組んでいくのか、地域の皆さんと行政がどのように協働していけば良いかなど、活発な意見が交わされました。

この地域懇談会でのご意見などを参考に、各地域で後期地域計画が最終調整され、3月29日に各地域協議会から市長へ答申が行われました。また、総合計画後期基本計画は、地域懇談会でのご意見や後期地域計画を踏まえて、今後、総合計画審議会で整合し、6月に答申される予定になっています。

ここでは、各地域での主なご意見やご提案をお知らせします。また、地域懇談会の議事録は、市ホームページ（<http://www.city.ena.lg.jp/>）で閲覧できます。

☎ まちづくり推進課（内線636） 企画課（内線331）

山岡町で開催された地域懇談会の様子



明智町（2月10日開催）

- ・小規模教育や学校の統廃合について、地域も一緒に検討をする必要がある。
- ・大正100年事業に向けて、官民協働体制を進めていきたい。

上矢作町（2月16日開催）

- ・病院、福祉施設を、安全に効率よく維持していくための運営について。
- ・小学生のプール使用の無料化。
- ・道路整備、鳥獣被害対策の推進。

山岡町（2月18日開催）

- ・人口減少対策の一環としても、特色ある学校教育を推進してほしい。
- ・総合計画を実現させるには、住民と行政の信頼関係

笠置町（2月19日開催）

- ・高齢化する自治会の運営に対する支援策について。
- ・文化財、天然記念物の保護、活用について行政の指導を望む。
- ・まちづくりの活動を、住民にしっかり情報提供して

串原（2月22日開催）

- ・過疎地域の集落支援、地域活性化の方策について。
- ・戸別補償制度など農業政策への対応について。
- ・議員定数の考え方について。

長島町（2月23日開催）

- ・まちづくり活動へ市職員はもっとかかわるべき。
- ・地域と行政をつなぐ仕組みを充実すべき。
- ・保育園の指定管理について、よく検討してほしい。
- ・恵那病院への巡回バス。

東野（2月25日開催）

- ・「思いやり」をキーワード

とした学校教育の取り組みの提案。

- ・二酸化炭素の削減では、恵那という地域性を生かした取り組みの提案。

大井町（3月1日開催）

- ・中山道沿いの貴重な建築物の保存活用を、積極的に推進する必要がある。
- ・人口減少対策として、JR中央線の増発は有効な手段となる。
- ・中心市街地の税負担の考え方について。

岩村町（3月5日開催）

- ・まちづくりを進めるため、各組織がさらに連携と協体制をとる必要がある。
- ・企業誘致、雇用対策は、東濃地域など広域で連携して進めてほしい。
- ・ジュニアスポーツの振興が、活気あるまちにする。

武並町（3月8日開催）

- ・クリスタルパーク恵那ステート場を、官民協働によりさらに盛り上げたい。

中野方町（3月9日開催）

- ・中山道などの、地域の資源を活用したまちづくりを推進したい。
- ・医療機関の充実について。
- ・地域活性化のために、ダム残土処理地を有効活用。
- ・職員数の適正化を進めてほしい。
- ・消防分署の整備や、産婦人科を確保してほしい。

飯地町（3月15日開催）

- ・道路の補修整備を地域で

三郷町（3月19日開催）

- ・自治会加入率の向上、運営の今後の取り組み。
- ・人口減少対策としても、消防団の練習のあり方を検討する必要がある。
- ・ケーブルテレビで市議会の放送をしてほしい。



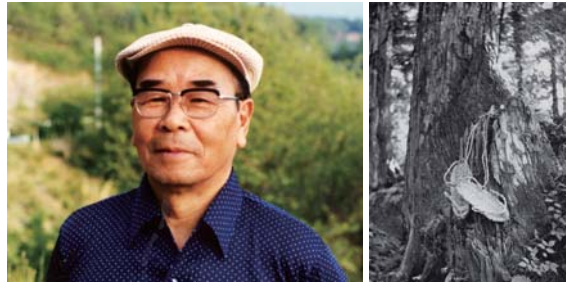
13地域での地域懇談会は三郷町の開催が今回の最終日でした

春季特別企画展

4/8(木)～6/13(日)
前期: 4/8(木)～5/9(日)
後期: 5/13(木)～6/13(日)

中山道広重美術館

「木曾路・大正村の父 文芸写真家 澤田正春」



澤田正春

「木曾路 その野趣と没落の美」より『鳥居峠』

（左）澤田氏、（右）鳥居峠

大正100年イベントとして、木曾路、大正村の父、澤田正春氏（大正7年～平成4年）の写真展を開催します。澤田氏は、木曾路の風景を鋭く見つめた文芸写真家。どうぞ木曾路の情緒ある風景美を、ご堪能ください。また澤田氏は、日本大正村の計画立案者で、名付け親でもあります。

「東海道五拾三次之内 違いを楽しむ」



歌川広重

『東海道五拾三次内 日本橋』

当館寄託・個人蔵

本展では、刷られた時期が異なる二つの「保永堂版東海道」を見比べていただき、各作品のさまざまな違いをお楽しみください。

4月4日(日)・5月2日(日)は市民の日（市民に限り観覧料が無料）

☎ 中山道広重美術館 ☎ 20-0522